

ファーラ

Fala

vol. 60
MARCH 2022



2 男性の家事 ～笑って考えよう!家庭のこと、仕事のこと～

山形市男女共同参画（ワーク・ライフ・バランス）講演会より



4 インタビュー
瀬地山 角 氏
(東京大学大学院総合文化研究科教授)

5 生理の貧困
教えて!?荒井先生!

6 ファーラ開催講座のご紹介

8 Information
「男女共同参画に関する作品」
審査結果



『ファーラ』は、山形市男女共同参画センターの愛称です。
『ファーラ』Falaとは、Female(女性)とala(翼)を組み合わせた造語です。

山形市男女共同参画(ワーク・ライフ・バランス)講演会

男性の家事が社会を救う!? ～笑って考えよう!家庭のこと、仕事のこと～

令和3年11月13日(土)・山形市総合福祉センターで、東京大学大学院 総合文化研究科 教授 濑地山 角さんを講師にお迎えし、講演会を開催しました。会場での聴講のほかにZoomによるオンライン配信も行いました。

男の家事・育児時間、少なすぎます

共働き世帯の男性の家事関連時間が週平均で1日46分に対して、女性が4時間54分。6歳未満の子どもを持つ夫の育児時間が49分に対して、妻が3時間45分。「女性が家事も仕事もやれ」という状態です。

このような著しく短い夫の家事時間というのは、「うちにはそういう約束ごとで主婦になつてるので、お前にとやかく言われる筋合いはない」という意見を超えて、「社会的」に是正されるべき不均衡だと考へています。

たちは、保水力を失った山林からの大害という形で、植林をしてこなかつたとのツケを一気に払わされます。つまり私たちは、植林をする林業者の高い木を1本1本買うことを通じて、30年後の大水害を防ぐコストを積み立てたことになります。

6歳未満の子をもつ30代前半ぐらいの人が中途採用の面接に来たと仮定します。

企業はその人が男性の場合、育児時間を49分と計算する一方、女性の場合は3時間45分を意識し、男性にはしない質問をします。「お子さんは小さいですが、熱を出したら大丈夫ですか、残業できますか」「土日、出勤できますか」

子育てのコストを 男性にも

日本中の山林が、「植林をしない林業者」と「植林をする林業者」によって分有されていると仮定し、自由に競争させると、「植林をしない林業者」が勝ちます。相手が植林をしている間に木が切れるので、木1本にかかる「コスト」が減り、木の単価が安くなります。植林をする林業者はやがて市場から淘汰されます。

そうなると、日本中の山林は30年くらいかけてはげ山になります。30年後に私

少子化は社会の赤信号

男女の家事・育児時間をならし、差をなくしていくかないと、会社は短期的にもつかもしづらいが社会がもたない。少子化は社会が赤信号を出している状態で、『男の家事が社会を救う』というのは、そういう意味を込めています。

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生

Instructor
東京大学大学院
総合文化研究科教授
瀬地山 角さん



を取つて、家事、育児と両立できるようにと考える人が多いのですが、中心の部分は男性の問題だと思つています。

産後も妻が就労するためには

女性のキャリアは第一子の出産で断絶します。ここが大きな分かれ目で、出産後も育児休業を取得し、正社員として働いていれば、出産から定年退職までの間に、山形の人でも間違いなく1億円稼ぎます。

実は、出産前の女性はすでに1億円のジャンボ玉ぐじに当選している状態にもかかわらず、出産退職によって、ドブに捨ててしまっているのです。

妻が正社員の場合、夫がその収入を追加で稼ぐことは絶対できません。妻の年収が250万円だとしたら、月に約20万円です。月20万円分も残業したら、翌年、あの世行きです。

妻の家事時間4時間54分と夫の46分を足すと5時間40分。共働き世帯に必要な家事労働の量が全体で約6時間あると仮定すると、計算上は夫が1日3時間、家事、育児に関われば、妻はフルタイムで就労できることがあります。

夫の家事の時給は3000円

夫の1日3時間(年間約1000時間)の家事が妻の正社員の就労を可能にする



夫が家事をすることはなぜ、普及しないのか。

それは、男が、自分の収入ややりがいだけを最大化しようという間違えた戦略をとっているからです。それをせずに、2人の収入ややりがいを最大化するという戦略に変えれば、家計の収入が飛躍的に上がり、豊かになります。男性から見ても損なことではないのです。

炎上したCM

私が小学6年の頃「私、作る人、僕、食べる人」というハウス食品の即席ラーメンのCMがありました。母親から「どうして問題になるのかわかるか」と聞か

れ、「料理を作るのは女性と決めつけているから」と、答えたのを覚えていました。約40年後の2012年、味の素のCMで母親が料理を作り、背景でぼんやりと父親が子どもを着替えさせていく場面がありました。

味の素に抗議をしたといい、「固定的性役割分業を肯定、助長するようないいように留意し、父親が子どもの着替えを手伝う場面などを入れて制作しましたが、母親が主人公のストーリーのため父親を前面に出す演出にはなっておりません」と、回答をいただきました。父親が家事・育児を「手伝う」と考えていることが固定的性役割分業であり、家事・育児は共有・分担するもので手伝うものではありません。

その人が女性らしくありたいと思っていないところまで女性らしさを求められることを防げればいいのです。男性も同じで、様々な場面で、自分の想いとは別に、性別に関係づけられてしまう。このようなことから自由でなければいけないと思っているかもしません。

女と男で新しい社会を

男女共同参画社会基本法の前文に「性別に関わりなく」という言葉が出てきます。これはすぐ重要で、「性別からの自由」という概念で、「男と女は違うけれど平等」という考え方を明確に否定しているのです。

◆ 取材を終えて

「夫の家事の時給3千円」はまさに「目からうろこ」だった。家事・育児イコール植林の例えもストンと腑に落ちた。瀬地山教授の講義は東大で一番の人気だという。それは、決して漫談風のおもしろい話し方のためばかりではないと分かった。

(編集協力員 熊谷功二)

ファーラ独占インタビュー

講演会の終了後、編集協力員3人が、講師の瀬地山角さんにお話を伺いました。



東京大学大学院総合文化研究科教授

瀬地山 角 さん

●プロフィール

10年間2人の子どもの保育園の送迎を一手に担い、子連れで渡米、父子家庭も経験、現在も毎日の夕食づくりを担当し、日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで東大人気講義No.1に選ばれたジェンダー論の研究者

ので、プラスして正規の職員を雇い、みんなで応援すればいいことだと思います。

Q 「育休を取つたら他の社員に迷惑をかける」という意識を変えるには?

A 育休を取つたとき、育児休暇給付金は運用保険から出るので、当該企業は賃金を払う必要がありません。企業負担分の社会保険料も補填されるので、人件費が丸々1人分浮きます。それは非正規の場合、2人分位の額です。ですから迷惑が掛かると思うことはおかしいのです。企業が育休についてきちんと理解・説明し、社員も勉強すべきだと思います。

Q 子連れで渡米し、父子家庭を経験したときのことを教えて下さい

A 2011年に、家族4人でアメリカへ行きましたが、息子は小学校1年生で、英語を覚えてすぐ忘れてしまいます。パートナーも仕事があり、息子と一緒に3カ月で日本に帰りました。5年生の娘は一生の英語力になると想い、残り9カ月間一緒にいました。一番大変だったのは毎日の宿題のケアでした。当然ながら仕事の時間は奪われます。また娘が思春期を迎えることがあります。まだ娘が思春期を迎えることがあります。

Q 産前産後休暇を取得する際、他の社員から不平不満がでないようにするには何が必要ですか？

A 職場は常時欠員1人でまわすことがポイントです。常に誰かが休んでいるから、誰かが長期休暇を取れるのです。そうすれば、産前産後休暇は14週間（約3ヶ月）ですから、それぐらいは誰かがいなくても基本的には職場がまわるはずです。

他の社員も、有給休暇5日間を連続で取ることなど、半年前に相談したら、絶対に出来るはずです。

子育てのコストは人を雇つたら生じるという認識で職場はまわらなければならない

Q 実際に家事や子育てを行う男性をもっと増やすには何が必要だと思いますか？

A 家庭にとって、女性の正社員の収入は巨大ですから、専業主婦とどっちがいいですか、ということになります。男女共に働いた方が世帯年収は当然高くなり、その分安定した豊かな暮らし herausきます。もう一つの違いは、年金です。2人とも正社員だとすると、今の制度では満額の月40万円ぐらいいもらえるので、稼がなくとも、おおよそ生活に困ることはなく、ほとんど貯蓄を取り崩さずに生きていけるはずです。

そういう意味でも、2人が正社員で年金の保険料を納めていれば安心安全じゃないかなと思います。

Q 選択的夫婦別姓について

A 私は国際結婚だったので別途届出を出さない限り、日本の法律でも別姓です。“別姓”すると家族の“一体感”が失われる”と言う人がいますが、中国と朝鮮半島は全て別姓なので、約15億の人々は、”一体感”のない家族の中で暮らしているともいうのでしょうか。名刺を配つて歩く人なら誰でも名前が変わるのは大事です。離婚して改姓し、事情を知らない人から「おめでとう」などと言われる理不尽さに思い至らないのでしょうか。しかもあくまで「選択制」です。法案は25年前にできています。

（編集協力員 板垣玲子）

教えて!? 荒井先生!

生理の貧困とは?何が起きているの?

『生理の貧困』について、助産師の荒井眞智子さんにお話を伺いました。

1. 生理の貧困とは?

2021年の4月頃にNHKや他のニュース等で「生理の貧困」について話題となりました。

内閣府男女共同参画局等により、経済的な理由で生理用品が購入できない女性がいるという「生理の貧困」問題が顕在化し、女性の健康や尊厳にかかわる重要な課題と提示されました。

2021年6月に策定した「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」に「生理の貧困」への支援に関する項目を盛り込み、現在、国や地方公共団体等でも取り組んでおります。

しかし、経済的理由だけで起こっているのではなく、要因として、生活苦、社会的偏見、虐待やネグレクト、生理への無理解、知識不足等々多くの問題があると思います。また、「親子間での生理の話がなされていない」「保護者に生理用品を買って欲しいとなかなか言えない」「自分で買うのも恥ずかしい」等の家族間の要因もあると思います。諸外国の状況も調べてみると、様々な経緯と深刻な問題等もあげられております。

2. なぜ最近話題になっているのですか?

諸外国では、貧困や経済事情、風習や文化などが原因で問題が深刻化しております。

全米各地で「生理の平等化」を目指すデモ行進が行われ、2020年11月、スコットランドでは、生理用品等を「無償提供」する法案が世界で初めて可決され、誰でも安心して生理用品を無料で手に入れることができ、学校や公共施設のトイレ等に「生理用品」を設置することが義務化されました。他にイングランドやニュージーランド、カナダ、オーストラリア、ドイツ等々でも様々な取り組みが行われております。

日本は、生理用品も世界最高基準の商品で、諸外国に比較すると恵まれた環境にはありますが、2020年に実施した新型コロナウィルスが女性に与えた影響に関する調査で、3割が「生理用品」の購入が難しいと回答。さらに、2021年版「男女共同参画白書」によると、就業者数が前月と比べ、男性は39万人減少、女性は70万人減少と女性の減少幅の方が大きく、加えてシングルマザーの失業率も増加し、コロナ禍での女性の貧困問題が深刻化したこと

3. 生理の貧困問題で考えるべきことは?

生理は、その名前のとおり生理現象であつて決して恥ずかしいことではありません。女性が自分の体と向き合い生理を知ることは、女性の健康にとって大事なことです。また、家庭でもお子さんと生理について話し合い、体を清潔に保つことの大切さを教えてあげてください。この生理の貧困問題をきっかけに、今まで、生理について口に出すことをためらつたり、生理用品を堂々と買いつらいといった生理をタブー視するような風潮を変える良い機会だと思います。

9月22日(水)に荒井先生より健康講座をしていただきました

健康講座③

女性のからだの悩み講座

～自分のからだを知って生理(月経)と仲良くなろう!～



女性のからだは、初潮、妊娠・出産、閉経に至るまで、月経に関するエストロゲンと、妊娠維持のためのプロゲステロンと呼ばれる2つの女性ホルモンにコントロールされています。ダイエットや食生活の乱れ、ストレスや睡眠不足などでホルモンバランスが乱れると心身の健康に大きく影響します。女性が気をつけたい健康課題を知っておくことも大切です。また、生理の貧困について山形県が取り組んでいることについて教えていただきました。

令和3年度 ファーラ開催講座のご紹介

自主企画講座

エンパワーメント講座①

9月17日(金)
パーソナルカラーって?
～似合う色を見つけてみよう～

講師：カラーコンサルタント
枝松 祐子さん

パーソナルカラーとは、その人の生まれ持った色（肌・髪・瞳・頬・唇など）と雰囲気が調和した色（=似合う色）のことです。人それぞれ個性が違うように、似合う色もそれぞれ違います。また、ファッションやメイクの色などとトータルコーディネートすることによって、顔色や表情を生き生きと明るくし、自然で健康的に若々しく、信頼感のあるイメージを作り出すことが出来たとのことでした。

後半では、3～4人のグループに分かれ、鏡の前で、微妙に違った色の4枚の布を順番に胸にあてカラー合わせをして、顔の輪郭が明るくはっきり見える似合う色を互いに選び合いました。好印象を与えられるような自分に似合う色を見つけ、好きな色と似合う色とは違うということを知りました。



男女共同参画講座②

10月16日(土)
ひょうたんで作るだるまの灯り

講師：ひょうたんの灯り作家
おへひょさん

先生のユーモアのある話で楽しく、笑いで始まりました。あらかじめ、穴を開けて「だるま」の図柄が作ってあるひょうたんに、参加者は、ドリルで小さな穴を開け、コテで穴の淵を焼いたり、ペンで色を付けたり、穴にビーズをはめて模様をつけ、だるまの灯りが完成しました。参加者の中には色を付けずに素のままの灯りにする人もいました。「だるま」の灯りはLEDの台座に乗せて楽しめます。思い思いの灯りが完成し、あっという間に楽しい2時間でした。



女性活躍推進講座

10月29日(金)
在宅ワーク
～音声起こしにチャレンジ～

講師：AISOHO株式会社
代表取締役 海谷 美樹さん

会場とオンラインで同時に講座を開催しました。在宅ワークの中でも自営型テレワークと言われる働き方について、業務の種類、スキルと受注の仕組み、仕事を得る方法、所得税、トラブル対策についてなど詳しく説明いただきました。また、実際にパソコンを使って音声起こしに挑戦しました。何度も音声を聞く作業が必要で、一文完成させるだけでも大変苦労しました。自分には無理と思わず、まず一步踏み出してみることが次の一步へつながるそうです。

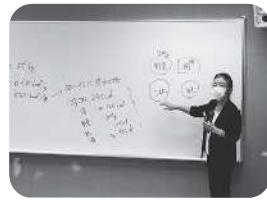


健康講座②

8月19日(木)
減塩・ベジアップで健康生活
～上手な減塩方法や野菜の摂り方を学ぼう～

講師：公益社団法人山形県栄養士会
会長 西村 恵美子さん

毎日を健康に過ごすためには食生活が大切です。食生活が乱れた時におきる問題点、体に必要な栄養素であるタンパク質・糖質・脂質・ビタミンなどについて詳しく教えていただきました。バランスのよい食事には1日350gの野菜を目安に摂取することを心がけ、塩分を控えめにするためには麺類のスープや汁を残す習慣にし、漬物は浅漬けがおすすめとのことです。市販品を活用して簡単に栄養アップできるレシピ集もいただきました。



健康講座④

10月7日(木)
足のトラブル、あなたの足は大丈夫?
～フットケアをしてみよう～

講師：トータルフットケア足助人あしきつと
代表 大場マッキー広美さん

「老いは足から！」。足の悩みをそのままにせず、お手入れを続けることでいつまでも自分の足で元気に過ごせることを軽快な山形弁で教えていただきました。爪は深爪せずにやすりを上手に使う、足を丁寧に洗ったあとは保湿することが重要です。また、椅子に座ってできる簡単な足の体操や、タオルや新聞紙を足の指を使ってつまんだり広げたりするトレーニングを実際にやってみました。足を大切にすれば全身を守ることができるとお話くださいました。



DV 防止講座①

11月25日(木)
DVを知り考えよう
～私らしく生きるために～

講師：上町カウンセリングオフィス
臨床心理士 永田 悠芽さん

DV（ドメスティック バイオレンス）とは、配偶者または親密な関係にある（あった）カップル間の身体的暴力、心理的暴力、性的暴力等のことを言います。

「男とは…」「女とは…」という概念のジェンダーバイアス等の文化・社会がDVに影響を与えます。また、「加害者」は自らを「被害者」と認識し、実際の「被害者」は自らを「加害者」と認識してしまうねじれ現象があることを知りました。

多くの人がDVについて知り、理解を深めることで、1人で悩む被害者を減らし、不適切な関わりをしてしまう加害者への気づきを促すことが出来るのではないかとのことです。



令和3年度 男女共同参画宣言都市記念講座

6月24日(木) 『源氏物語』 紫式部が伝えたかった事

講師：東北文教大学短期大学部 特任教授 熊谷 義隆さん

長編の源氏物語は、王朝絵巻や男女の恋愛について描かれています。

今の時代は普通の世の中であり、古典は異文化といえます。古典から考へるということは、歴史から考へるということになります。例えば、2021年6月半ば、夫婦別性について最高裁判所で判決が出ました。夫婦別性が認められないということは違法ではないとの判決。しかし、源氏物語が繰り広げられていた平安時代は、夫婦別性が普通だったとのことです。

また、相関図や家系図で、学会では発表されないような先生の直感を教えていただきました。光源氏は自己実現のために子供を作らなかったこと、源氏物語は男女関係を描きながら、天皇の意思を無視する摂関政治への批判などを書こうとしていたことなど、いつもとは少し違った方向からの源氏物語の読み解き方を教えていただき、とても有意義な時間となりました。



市民企画講座

11月27日(土) おもしやいごどみつけ!子どもも大人も 紙芝居・絵本・シナプロジーで

講師：紙芝居作家 折原 由美子さん

実施団体：大人絵本セラピー山形



11月28日(日) コロナ禍を生きぬく映画の力

講師：東北文教大学人間科学部人間関係学科教授 阿部 いそみさん

実施団体：映画で男女共同参画を考える会



山形市在住ドキュメンタリー映画監督岡崎孝さんの作品「山形でカミュと一緒にアマエビに祈る」を上映。映画では2020年春から夏にかけて、山形で起きた新型コロナウイルスに関わる動き——県境を越えさせない行政や、アマエビの活用、対人距離を取る姿、台湾からの留学生の思いなど、「時代の証言」とも言うべき姿が描かれていました。

フランスの作家・カミュを研究する阿部教授は、コロナによって読者が急増したカミュの代表作「ペスト」について、分かりやすく解説してくれました。「『ペスト』はコロナの時代をどう生きるか、導きの書として読まれている」と話していました。

ファーラ大学第12期修了

令和2年10月に開校したファーラ大学12期生が、11月9日、修了式を迎えました。

コロナ禍ということもあり、様々な制約のある中での開催となりましたが、受講者の感想には「意識の変革につながった」「この経験は今後、自分の中で何かをつかむきっかけになると思う」など、前向きで、今後の活躍に期待の持てるものでした。



令和3年度 女性人材養成講座ファーラ大学 12期生 10月12日(火)

自主企画公開講座

「どう生きてどう暮らす?」人生100年時代に備えるマネーセミナー
～生涯お金に困らない為の3つの財布～

講師：ライフプランナー（ソニー生命保険株式会社） 安孫子 ゆみえさん



現在、中学2年生に金融についての授業を行っており、2024年からは高校でもお金の運用についての学習が始まるそうです。

今回の講座で、まず20年前の自分を振り返り、そこから将来に向かってのライフプラン表を作成しました。どの時点で多額のお金が必要になるのかなど、自分の生き方のポイントが見えてきます。

また、生涯お金に困らないために、出入りが激しい今のサイフを育てる、攻めの財布は将来のサイフ、生保、多額の現金守りのサイフの3つの財布があるとのことです。

お金を味方に付けて、楽しい人生を送りたいものです。それには、お金に優先順位を決めることが必要とのことでした。

令和3年度 男女共同参画宣言都市事業

「男女共同参画に関する作品」審査結果

写真部門
応募総数15作品

最優秀賞

“はい！きいつけて！
男女共同参画は、
すげだのこべだの理屈より、
あんたへの思いやりなんだぞ！”

板垣 玲子
(山形市在勤)



優秀賞

猫と父
(掃除はお父さんの担当にや♪)
沼沢 杏月
(久保田)

※表紙の写真は入選3作品を含む入賞作品です

編集後記

瀬地山先生の講演会は子連れ大歓迎のことだったので、小4の息子も連れて一緒にお話を聞かせていただき、インタビューにまで同席させていただいた。内容は小学生には難しいだろうと思っていたが、とりわけ炎上CMについては大笑い。帰宅後、何気なく置いていた瀬地山先生の『炎上CMでよみとくジェンダー論』を息子は読みはじめ、「広告の“炎上”史」を読んで大爆笑。常識だと思って作られたCMの夫婦像やジェンダー観は、息子たちの世代には常識から外れた、笑ってしまうほどおかしな世界だったのだと改めて気づかされた。考え方も価値観も時代とともにアップデートが必要なのだろう。笑いの中に他者を思いやる優しさがある講演会だった。

(山下 みどり)

編集協力員 板垣 玲子 熊谷 功二 山下 みどり

●男女共同参画情報紙“ファーラ”は、以下の場所で配布しています。

男女共同参画センター「ファーラ」、市役所(1階刊行物コーナー・市民課待合フロア)、霞城セントラル内の市の施設、市の公民館、コミュニティセンター、市立図書館

●男女共同参画情報紙“ファーラ”は、インターネットでも見ることができます。(山形市HPで「ファーラ」で検索してください。)

●読んだご感想・ご意見などがありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております。

一行詩部門 大学・一般の部
応募総数272作品

最優秀賞

女性が増えれば、
視点が変わり、
視点が変われば、
現状を変えることができる。

佐々木 優衣
(山形大学)

“自分らしさ”って何だろう
“普通”って何だろう
あなたの気持ちは大切なもの
お互いを思い合おう
力を出し合おう
少しの意識が世界を変える

川村 さくら
(東北文教大学)

こんな時こそ変えて行こう
こんな時こそ変えられる
君と僕とが支え合う
男女共同参画社会

鈴木 実
(上町)

優秀賞

優秀賞

優秀賞

一行詩部門 中学・高校の部
応募総数1614作品

リモートワーク
家族みんなで
お家にいるから
一緒に料理、掃除、洗濯
たくさんのお家ができる
こんな時代嫌だつたけど
嬉しいこと、見つけられた。

杉沼 葉月
(商業高3年)

パパとママ一緒に
育ててしましょうよ。
赤ちゃんきっと
うれしいよ。

今野 茉花
(第七中2年)

父と母が並んで料理して
いる姿を毎朝見る。
「ありがとう。」の声が
聞こえてくる。
感謝を忘れず、
協力し合うことって
素敵なことだと思う。

森谷 奏来
(商業高2年)

家事をする父と働く母
どちらも「好き」を
仕事にしてる
男とか女とか関係なく
「好き」を生かすって
素敵だ。

篠永 南紬海
(山形北高3年)

令和3年度「男女共同参画に関する作品」
入賞作品集のホームページはこちら



たくさんのご応募
ありがとうございました！